

令和3年度温室効果ガス総排出量の実績について

令和5年3月24日

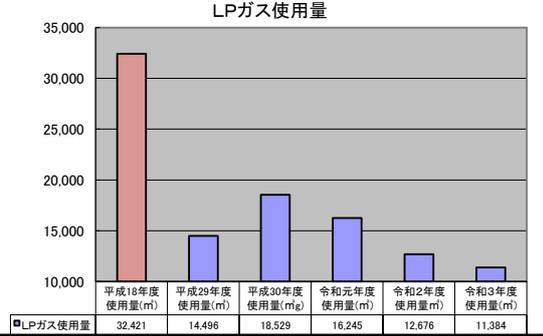
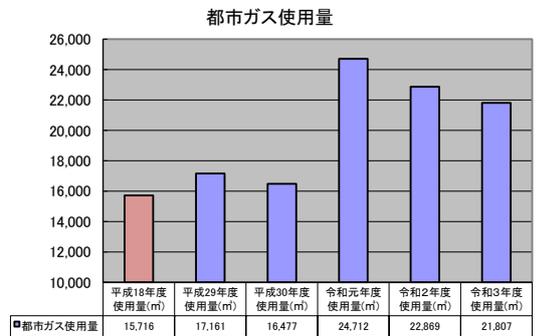
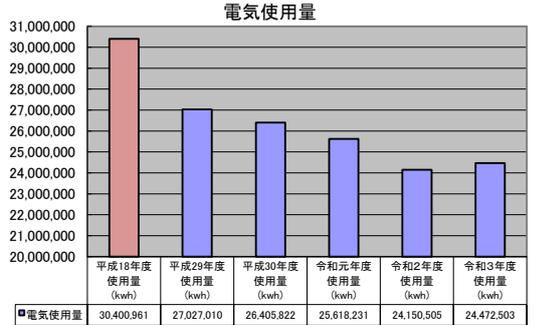
奥州市市民環境部生活環境課

令和3年度奥州市事務事業におけるエネルギー使用量等の実績及びそれに伴う温室効果ガスの排出量の実績を公表します。

- ※ 温室効果ガスの排出量算定の対象は、法律により市の事務・事業とされています。
- ※ 奥州市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の第1次計画期間中のデータとして、一部事務組合、財団法人、指定管理者制度が導入されている施設を算定対象外とした数値でまとめたものとしています。
- ※ 過去年の数値についてデータ修正があり、今回標記等も含めて整理しました。

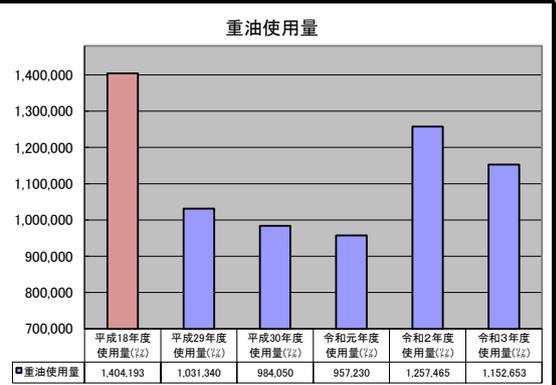
1 エネルギー使用量等の実績

項目	平成18年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
電気使用量	平成18年度比	-11.1%	-13.1%	-15.7%	-20.6%	-19.5%
	平成18年度使用量(kwh)	平成29年度使用量(kwh)	平成30年度使用量(kwh)	令和元年度使用量(kwh)	令和2年度使用量(kwh)	令和3年度使用量(kwh)
	30,400,961	27,027,010	26,405,822	25,618,231	24,150,505	24,472,503
当市事務事業からの二酸化炭素(CO <sub>2</sub> )の排出は、約73.5%が電気の使用によるものです。令和3年度は平成18年度と比較すると、 <u>19.5%の減</u> となりました。また、前年度との比較では、1.3%の増となっています。						
都市ガス使用量	平成18年度比	9.2%	4.8%	57.2%	45.5%	38.8%
	平成18年度使用量(m <sup>3</sup> )	平成29年度使用量(m <sup>3</sup> )	平成30年度使用量(m <sup>3</sup> )	令和元年度使用量(m <sup>3</sup> )	令和2年度使用量(m <sup>3</sup> )	令和3年度使用量(m <sup>3</sup> )
	15,716	17,161	16,477	24,712	22,869	21,807
令和3年度は平成18年度と比較すると、 <u>38.8%の増</u> となりました。前年度との比較では、4.6%の減となっています。※都市ガスは、文化財施設での空調機器入替により、令和元年度以降、基準年の18年度よりも使用量が増加しています。						
LPガス使用量	平成18年度比	-55.3%	-42.8%	-49.9%	-60.9%	-64.9%
	平成18年度使用量(m <sup>3</sup> )	平成29年度使用量(m <sup>3</sup> )	平成30年度使用量(m <sup>3</sup> )	令和元年度使用量(m <sup>3</sup> )	令和2年度使用量(m <sup>3</sup> )	令和3年度使用量(m <sup>3</sup> )
	32,421	14,496	18,529	16,245	12,676	11,384
令和3年度は平成18年度と比較すると、 <u>64.9%の減</u> となりました。また、前年度との比較でも、10.2%の減となっています。						



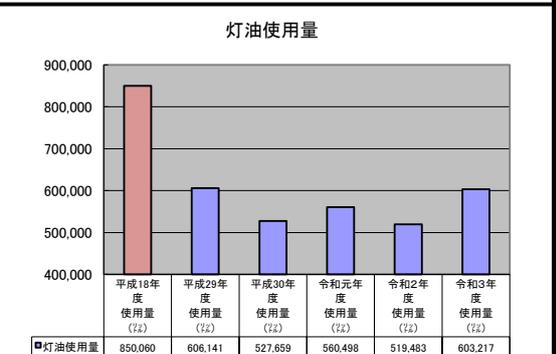
項目	平成18年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
重油使用量	平成18年度比	-26.6%	-29.9%	-31.8%	-10.4%	-17.91%
	平成18年度 使用量(%)	平成29年度 使用量(%)	平成30年度 使用量(%)	令和元年度 使用量(%)	令和2年度 使用量(%)	令和3年度 使用量(%)
	1,404,193	1,031,340	984,050	957,230	1,257,465	1,152,653

当市事務事業からの二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出は、約16.9%が重油の使用によるものです。令和3年度は平成18年度と比較すると、17.91%の減となりました。また、前年度との比較では、8.3%の減となっています。



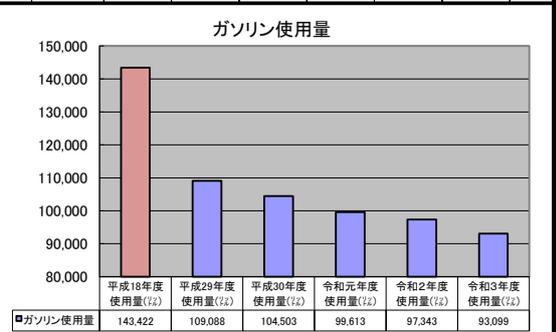
項目	平成18年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
灯油使用量	平成18年度比	-28.7%	-37.9%	-34.0%	-38.9%	-29.0%
	平成18年度 使用量(%)	平成29年度 使用量(%)	平成30年度 使用量(%)	令和元年度 使用量(%)	令和2年度 使用量(%)	令和3年度 使用量(%)
	850,060	606,141	527,659	560,498	519,483	603,217

当市事務事業からの二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出は、約7.0%が灯油の使用によるものです。令和3年度は平成18年度と比較すると、29.0%の減となりました。一方で、前年度との比較では、16.1%の増となっています。



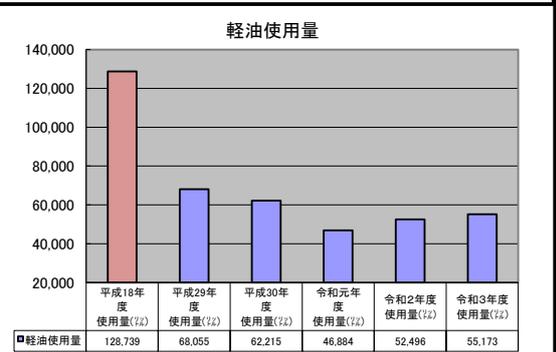
項目	平成18年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ガソリン使用量	平成18年度	-23.9%	-27.1%	-30.5%	-32.1%	-35.1%
	平成18年度 使用量(%)	平成29年度 使用量(%)	平成30年度 使用量(%)	令和元年度 使用量(%)	令和2年度 使用量(%)	令和3年度 使用量(%)
	143,422	109,088	104,503	99,613	97,343	93,099

令和3年度は平成18年度と比較すると、35.1%の減となりました。また、前年度との比較では、4.4%の減となっています。



項目	平成18年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
軽油使用量	平成18年度	47.1%	51.7%	63.6%	59.2%	57.1%
	平成18年度 使用量(%)	平成29年度 使用量(%)	平成30年度 使用量(%)	令和元年度 使用量(%)	令和2年度 使用量(%)	令和3年度 使用量(%)
	128,739	68,055	62,215	46,884	52,496	55,173

令和3年度は平成18年度と比較すると、57.1%の減となりました。また、前年度との比較では、5.1%の増となっています。



## 2 温室効果ガス排出量の実績

項目	平成18年度 排出量 (t)	平成29年度 排出量 (t)	平成30年度 排出量 (t)	令和元年度 排出量 (t)	令和2年度 排出量 (t)	令和3年度 排出量 (t)
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	23,687	19,855	19,183	18,707	18,588	18,679
メタン (CH <sub>4</sub> )	52	43	44	42	42	41
一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)	228	193	177	170	122	120
ハイドロフルオロ カーボン (HF C)	6	5	5	5	5	5
温室効果ガス 総排出量	23,973	20,097	19,408	18,924	18,757	18,845

実績
21.39%削減

年度	排出量 (t)
平成18年度	23,973
平成29年度	20,097
平成30年度	19,408
令和元年度	18,924
令和2年度	18,757
令和3年度	18,845

### ●取り組みの結果

令和3年度に奥州市の事務事業から排出された温室効果ガスの総排出量は18,845tで、平成18年度と比較すると**21.39%の減**となりました。前年度(令和2年度)との比較では**0.5%の増**となっています。平成20年3月に策定した奥州市地球温暖化対策実行計画における、平成18年度比で温室効果ガスの総排出量を7%削減するという目標は、令和3年度においても達成することができました。

### ●これからの取り組み

日本は、パリ協定に掲げる目標等を踏まえ、令和2年10月に「2050年カーボンニュートラル」を宣言。国の地球温暖化対策計画の中間目標は、「2030年度温室効果ガスを2013年度比で46%削減」と目標を引き上げました。令和3年5月には「地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正する法律」が成立し、地球温暖化対策の一層の推進が図られています。

奥州市地球温暖化対策実行計画については、平成20年3月に策定し計画の実行期間を延長してきましたが、岩手県の計画において削減目標の割合が引き上げられる見込みがあることから、令和5年3月16日に、第2次計画を策定しております。

今後は、新たな計画のもと、取組内容を見直し削減目標57%として取り組みます。意識啓発をさらに強化していきます。

奥州市環境管理システム(オーシウEMS)の推進など、日頃から環境に配慮した行動を意識しながら業務にあたり、施設の新築・改築に合わせて省エネや再生可能エネルギーの導入などを導入し、温室効果ガスの排出量削減への取り組みを継続していきます。

## 令和3年度の二酸化炭素の排出割合

